



日吉自治会 地域防災訓練



令和4年12月4日(日)に日吉自治会にて地域防災訓練が以下の流れで行われました。9時に放送が流れると、第一避難所に集まり、班長さんが点呼を取りました。その後、班長さんは日吉運動公園に集まり、全体の集計を取り、訓練は終了となりました。

その後、集まった班長さんと小中学生を対象に簡易トイレの組み立て方の講習が行われました。普段使ったことのない簡易トイレに集まった人たちは興味津々で、説明書を読みながら、組み立て方や使い方を覚えていました。

参加された皆さま、どうもお疲れさまでした。



簡易トイレ組立の様子



日吉運動公園の様子



中石田自治会 地域防災訓練



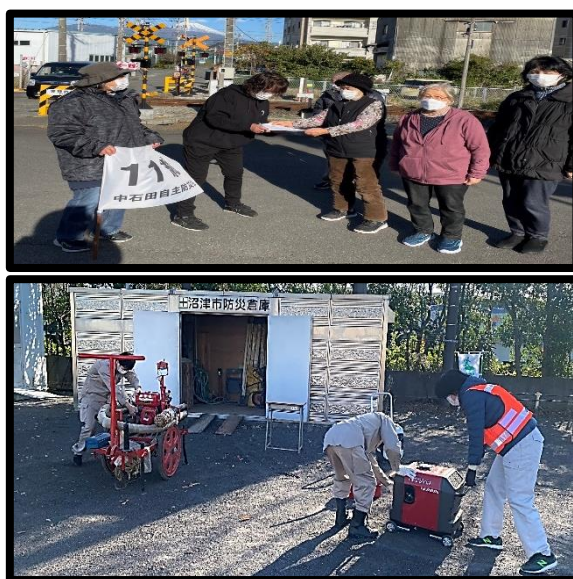
令和4年12月4日(日)、中石田自治会の地域防災訓練で、まずは放送後の9時に各組の第一避難所に集まりました。その後、各組の役員や希望者のみが第二避難所の大岡小学校へ移動。そこで、自治会の役員が点呼を取り、解散となりました。今回の地域防災訓練の目的は、役員の説明によると、【家から避難所までの移動時間はどのくらいか？避難所に着くまで、危険な物・危険な箇所はなかったか？】を各自、検証することでした。

また、大岡小のグラウンドにある【防災倉庫】を沼津市役所の配備職員4名が点検をしていて、倉庫の内部の様子を説明をしながら見せてくださいました。そこには避難時に必要な備蓄品(備蓄食料・応急資機材)がきちんと整理整頓されていました。さらに、大岡小体育館には保存水を備えてあるとの事。このような点検は、配備職員により、年に6回、行われているそうです。この防災倉庫が、災害発生時に被災者の命を守り、物質を提供するという重要な役割を持っているという事を改めて学ぶ良い機会となりました。

(避難訓練の参加者585名)



～自治会役員による各組の点呼～



沼津市役所の配備職員による
【防災倉庫の点検】